

ソフィア メディ だより



Vol.132
2014.4

【ソフィアメディ株式会社】 T) 03-5768-2853 F) 03-5768-2864
〒152-0004 東京都目黒区鷹番1-9-21 http://www.sophiamedi.co.jp

【訪問看護ステーション】

【小山 : 03-5749-1657】	【学大 : 03-5773-8358】	【自由が丘 : 03-5758-7263】
【三宿 : 03-5433-0178】	【山王 : 03-5746-2012】	【用賀 : 03-3707-1501】
【用賀 分室二子玉川 : 03-5797-5140】	【不動前 : 03-6847-1616】	【池上 : 03-5747-5020】
【経堂 : 03-5450-3156】	【雪谷 : 03-5754-4325】	【雪谷 分室田園調布 : 03-5483-0708】
【成城 : 03-5727-9215】	【元住吉 : 044-430-2808】	【東が丘 : 03-5779-6311】
【豊町 : 03-6865-1030】	【駒場 : 03-6858-0024】	【芦花公園 : 03-5316-5030】

【デイサービス】

【デイ池上 : 03-3753-2393】 【デイ学大 : 03-5773-6701】 【デイ経堂 : 03-5355-0240】
【デイ自由が丘 : 03-5731-3088】

【居宅介護支援】

【ケアプラン自由が丘 : 03-5758-7210】 【ケアプラン東が丘 : 03-5779-8413】
【ケアプラン用賀 : 03-6860-1113】 【ケアプラン田園調布 : 03-5483-0707】
【ケアプラン二子玉川 : 03-5797-5141】

【定期巡回随時対応型訪問介護看護】

【ソフィアケア・ナーシング東が丘 : 03-5779-8129】

【在宅療養支援診療所】

【医療法人社団ホームアレー ホームアレークリニック : 03-6859-2800】

ごあいさつ

仲春四月、皆様いよいよご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。新年度が始まりましたが、当社も新卒新入社員やNs・PT・OT・ST等十数名の新人を迎え、心持ちを新たにしてスタートを致しております。訪問診療に特化しているホームアレークリニックも、5月から常勤医師が増え、益々地域の在宅訪問密度を高めていく所存ですので、皆様方との地域連携がより一層深まれば幸いです。

ソフィアグループ平成26年度経営概要として、総勢360人の社員大勢となりますが、医療職が80%ほどを占め依然在宅医療に特化した事業構造を構築して参ります。4月19日には恵比寿のウェスティンホテル東京にて、全社的行事である経営方針発表会を開催致しますが、経営理念や経営方針の周知徹底、単年度・中長期事業発展計画の共通認識化も図ります。医療界はじめ各界の著名人の方30名ほどにご列席を頂き、心強いお力添えも頂きます。厳粛な経営方針発表会後はソフィア恒例の大懇親会も開催致します。上質な料理を頂きながら社員、ご来賓が忌憚なく歓談をし、面白可笑しい余興(PJチームが相当前から仕込んでおります)で抱腹絶倒し、前年度の功労者を表彰で称え合います。本当にソフィアの一体感が高まり、翌年度への意欲も一段と向上します。創業時よりのソフィアの文化となっておりますが、ここで養った大いなるエネルギーを地域のお客様に「親身なサービス」として、当年度も反映して参ります。

ソフィアメディ(株) 代表取締役 水谷 和美

新薬に期待が高まります...

先日、こんなニュースが掲載されました。

スギ花粉エキスを少量ずつ口に含み、アレルギー反応が出ない体質への改善を目指す——そんな花粉症の新しい治療薬が厚生労働省に承認され、六月以降に特定の医療機関で保険適用による処方が始まる。ただ、最低二年間は毎日、服用を続ける必要があるほか、服用法を誤れば症状を悪化させる恐れも。患者自身が治療内容を理解し、開始時期などを慎重に判断することが大事だ。

—— 3月4日付 CHUNICHI Web(中日新聞)より抜粋 ——

日本気象協会によると、東京では例年、春分の日までにスギ花粉飛散の7割程度が終了するそうですが、今年は例年に比べピークが10日ほど遅れており、3月下旬でのこれまでの飛散量は全体の4~5割程度で、4月も引き続きスギ花粉の大量飛散が予想されています。

そんな中、新薬による「舌下免疫療法」という治療法が注目を浴びているのをご存じですか? くしゃみや鼻水などの症状を和らげる「対症療法」ではなく、体質そのものを変える「根治療法」にあたるこの舌下免疫療法。今回はこちらについて詳しく見ていきます。



スギ花粉症の新療法「舌下免疫療法」とは…?

先に述べたように、舌下免疫療法は、原因を取り除くことによって根本から治すことを目指す根治療法の一つです。文字通り「舌」に関する治療法で、アレルギーの原因であるスギ花粉エキスを舌の下に垂らし、体内に吸収させます。これを継続的に続けることで体を少しずつ花粉に慣らし、アレルギー反応が起こりにくい体質にしていく治療方法です。

従来、舌下に置いたパン片にエキスを垂らし、約2分後に飲み込むという手法で行われていたこの治療法ですが、自由診療であるが故にいまひとつ普及しませんでした。今回スギ花粉症の新薬として日本国内で初めて認められた鳥居薬品株式会社の「シダトレン® スギ花粉舌下液」が保険適用となれば、自己負担の軽減と自宅での服薬できる利便性から、より多くの方が治療を受けられるようになります。

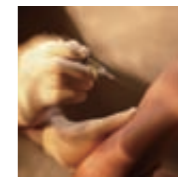
また、花粉に対する免疫を付けてアレルギー反応を起こりにくくするもう一つの治療法として、「皮下免疫療法」と呼ばれる、注射によって体内にスギ花粉エキスを注入する方法があります。こちらも、頻りに医療機関へ行く面倒さや注射による痛みなどが弊害となり、普及するには至りませんでした。舌下免疫療法においてはそうした弊害もないことから今後の活躍が期待されています。

舌の下に花粉エキスを垂らす 「舌下免疫療法」



- ・処方された薬を自宅で服薬する
- ・治療頻度は毎日1日1回
- ・安全性が高く、痛みもない

注射で花粉エキスを注入する 「皮下免疫療法」



- ・病院に行って注射を打ってもらう
- ・治療頻度は週1~2回(のち月1回)
- ・他のアレルギー対応の薬もある

こんな人に向けています!

- ✓ 屋外で症状が出やすい
- ✓ 家の中では症状が少ない
- ✓ 鼻だけでなく目にも症状がある
- ✓ マスクやメガネを使うと症状が軽減する
- ✓ 1日30回くらい鼻をかむが、それ以上ではない
- ✓ 症状が出るのはほとんど2月~5月に限られている

4個以上該当する人は舌下免疫療法が有効である可能性が高いと言われています!!



※反対に、原因物質に関係なく様々な刺激で症状が出る鼻過敏症の人、通年性アレルギー性鼻炎の人には、スギ花粉症の舌下免疫療法は向かないとされています。

お知らせ ソフィアデイサービスは土曜日にも元気に営業中です!!

ソフィアデイサービスでは、お客様・ケアマネジャー様のご期待に応えるべく、全事業所にて土曜日の営業を開始いたしております。ソフィアデイサービスは、リハビリ指導に一番の強みを持って運営しており、ご利用いただいているお客さまには大変ご好評をいただいております。現在ご利用いただいている方からの増回希望も頂いておりまして、残枠に限りがございますので、ご希望の方は、お早めにご連絡いただければ、送迎等のお時間のご要望に添えるかと存じます。今後ともソフィアデイサービスをよろしくお願いいたします!

詳細は右記連絡先まで ☎ 【お問合せ先】 ティ池上 : 03-3753-2393【管理者: 荒井】 ティ学大 : 03-5773-6701【管理者: 岡田】
お気軽にお問い合わせください。 ティ経堂 : 03-5355-0240【管理者: 沖中】 ティ自由が丘 : 03-5731-3088【管理者: 南條】